

お困りごと、それ私たちがお手伝いできるかも知れません！

「人生100年時代」と言われはじめてから何年も経ちました。今や日本には、100歳のご長寿を迎えた方は95千人を超えています。そして私たちの夢、生涯現役が実現する世の中となりました。いつまでも生きがい、働きがいを求めて活躍できる人生は、ご本人にとっても、社会にとっても好ましいことといえましょう。



ボランティアセンター
茅ヶ崎
センター長 神藤順教

一方、統計上では健康上の問題がなく日常生活ができる年齢（健康寿命）は世界一の74歳とされています。それは平均寿命との差 男性9年間、女性11年間は、今までなに不自由なくできていたことが、ある日突然できなくなり、誰かの手を借りて生活することになる、ことを意味しています。庭の草が伸びたけれど手入れができない。買い物に行きたいけれど荷物が重く持ち運べない。病院に行っても耳が遠くなり、お医者さんの話が聞き取れない。電球が切れたけれど、高いところに上るのは怖い。などなど、いづれも今までご自分でできていたことですし、今までは他人に助けってもらうことなんてできないと考えておられたことでしょう。

誰だって時間の違いがあるだけでそんなときがくるものです。長生きするということは頼み上手になれることが大切なのです。そんな時、お気軽に私たちボランティアセンター茅ヶ崎南にご連絡ください。できるひとが、できるときに、お手伝いいたします。

皆様にお願ひがあります。

地域内のお困りごとは、地域の皆様のご協力で解決しようとしていますが、残念ながらお手伝いをする私たちも、高齢化しています。とても手が足りません。できるときですよですから、ご協力いただけませんか？

今まで会社人間で、地域のことはあまり考えなかった。地域のつながりなんてどうすればよいのかわからない。私もそうでした。第二の人生を、ぜひ地域の皆さんと過ごす時間を作ってみませんか？ご依頼の仕事が終わって、「ありがとう、助かりました」と言っただけだと、疲れも忘れ、楽しいひと時と変わります。

ご協力いただける方は、ぜひご連絡ください。お待ちしております。